

—「救命救急 ～新しい病院が担う救急の役割～」県民公開セミナーを開催—

≪ 令和7年11月16日(日) 13:00～15:00 広島県医師会館 ≫

広島県が整備を進める「高度医療・人材育成拠点(新病院)」を踏まえ、医師・大学教授らが救急医療の将来について語る県民公開セミナーを開催します。当日は、患者を送り出すクリニックから重篤な患者を受け入れる大学病院まで、様々な視点から広島の救急医療の課題と展望が議論される予定です。報道関係の皆様におかれましては、医療再編の最前線取材いただける貴重な機会となります。

高度医療・人材育成拠点(新病院) 県民公開セミナー

救命救急

～新しい病院が担う救急の役割～



- 名称：高度医療・人材育成拠点(新病院)
県民公開セミナー「救命救急 ～新しい病院が担う救急の役割～」
- 日時：令和7年11月16日(日)13:00～15:00(12:30受付開始)
- 場所：広島県医師会館 1階ホール(広島県広島市東区二葉の里3-2-3)
- 内容：広島県による高度医療・人材育成拠点の説明、救急医療に関する講演、パネルディスカッション
- 登壇者：(座長)広島大学大学院 救急集中治療医学
志馬 伸朗 教授 (詳細は、次ページのとおり)

●内容(予定)

時 間	プログラム	登壇者等
13:00	開 会	(座長) 広島大学大学院 救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗
13:05 ~13:10	開 会 の 挨 拶	広島県医師会 会長 松村 誠 代読:副会長 岩崎 泰政 広島県健康福祉局 局長 北原 加奈子
13:10 ~13:25	高 度 医 療 ・ 人 材 育 成 拠 点 と は	広島県健康福祉局 医療機能強化担当部長 渡部 滋
13:25 ~14:25	講 演 ① 広島の救急医療の現状と課題、 そして新病院への期待 ~受け入れの立場から~ ② 小児救急医療・いつでも安心して 受診できるように ③ 三次救急の光と影 — 命を救う医療とその課題 ④ 受診する際の自分の思いの伝え方 (ACP※を含めて)	①県立広島病院 救命救急センター・ 救急科 主任部長 世良 俊樹  ②広島市立舟入市民病院 副院長 岡野 里香  ③広島大学大学院 救急集中治療医学 准教授 大下 慎一郎  ④広島県医師会 常任理事 魚谷 啓 
14:35 ~14:55	パ ネ ル デ ィ ス カ ッ シ ョ ン	○モデレーター 座長 ○登壇者 全講演者 および 広島市消防局 警防部 救急担当部長 松永 真雄
14:55 ~15:00	閉 会 の 挨 拶	広島県立病院機構 理事長 栗井 和夫

※ ACP (アドバンス・ケア・
プランニング) とは？

ACPとは、将来の医療やケアについて事前に考え、意思を共有するプロセスです。救命救急の現場でも、患者本人の意思に反した医療がなされないよう重要視されています。

【新病院構想とは？】

全国トップレベルの高度医療を提供する機能や、医療人材を育成・循環する機能を有する「高度医療・人材育成拠点」として、県立広島病院、二葉の里病院、中電病院、HIPRACが一体となり、広島駅の北口の広島市東区二葉の里に新しい病院を整備する予定です。

広島県 健康福祉局 医療機能強化推進課

MAIL:fuiryoukinou@pref.hiroshima.lg.jp

FAX:082-228-5256

取材申込書

高度医療・人材育成拠点(新病院)県民公開セミナー
「救命救急 ～新しい病院が担う救急の役割～」

- 日時：令和7年11月16日(日)13:00～15:00(12:30受付開始)
- 会場：広島県医師会館 1階ホール
(広島県広島市東区二葉の里3-2-3)

お手数をおかけいたしますが、11月13日(木)17時までに、お申込みください。

貴社媒体名			
貴社名			
部署名			
ご芳名	他 名		
ご連絡先	TEL	FAX	
当日のご連絡先			
カメラ	有 (ENG/スチール) / 無		
発売日/放送日	月	日	
備考			

※本返信用紙にご記入頂いた個人情報は、個人情報保護法の主旨に照らして、適切かつ慎重に取り扱わせて頂きます。

会場運営についてのお問い合わせ先

株式会社アシスト 担当:永吉 nagayoshi@assistinc.co.jp